

## 【別紙様式】特定事業者支援事業に関する公表様式

松江市は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、以下の事業を実施します。

事業名	市立病院エネルギー価格・物価高騰対策事業		
総事業費 (千円)	11,573千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	11,573千円
事業概要	<p>①目的 エネルギー・食材価格高騰の影響により費用負担が増大している一方、収入は公定価格で決められているなど、高騰分を直ちに価格転嫁することが困難な状況を踏まえ、松江市立病院に対し物価高騰対策支援金を支給する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金 11,573千円 算定に用いる単価は、島根県の「医療・介護・保育施設、公衆浴場等に対する光熱費緊急支援事業」及び「医療機関及び社会福祉施設等に対する食材料費緊急支援事業」の支給単価と同一とし、松江市立病院の病床数373床で算出 ア. 光熱費支援 <math>84\text{千円}/\text{施設} + \{[17\text{千円} + 5\text{千円(救急告示病院加算)}] / \text{病床} \times 373\text{床}\} = 8,290\text{千円}</math> イ. 食材料費支援 <math>8.8\text{千円}/\text{病床} \times 373\text{床} \approx 3,283\text{千円}</math> 事業費（ア＋イ）：11,573千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 松江市立病院 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 島根県による緊急支援事業において、市町村立施設は支給対象外のため</p> <p>④期待される効果 物価高騰の影響下において厳しい病院経営が続く中、支援金の支給により経営の継続が図られ、地域医療が確保される。</p>		
物価高の克服（経済対策）との関係	物価高騰の影響を受けている事業者を支援することにより、地域医療の確保に通ずる事業であり、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。		